

世界標準

ニッタクの原点であるボール製造。

選手のプレーを最大限引き出せるよう、素材と製法にこだわり、つねに高い品質を求め続けてきました。

時代は変わっても、変わらない安心を届けたい。

卓球を愛する全ての人へ。



ボールができるまで

日本製ボールはすべて茨城県古河市にある工場で、年間1000万球超を製造しています。
“互いを行きかうボールの性能が低くてはならない。性能差があってもいけない” その信念を胸に、プレーヤーが本来の力を発揮できることを最も優先し、妥協することなく日々ボールづくりに励んでいます。

1 射出成形（1）

ボールの素材となる米粒大のペレットを熱で溶かして金型に流し込み、半球を作る



素材のペレット

4 重量選別

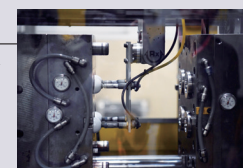
規格内の重量となっているか、1000分の1g単位で測定する。重すぎた場合は、③の工程に戻る



上からボールが落ちてきて、Aに入れば合格。B～Dは③の工程に戻り、Eは規格外で不合格となる

2 射出成形（2）

半球同士を接着する。プレのない真球を作る上で要となる工程



射出成形された半球

3 研磨・洗浄

表面がツルツルな状態のため、研磨石と一緒に回転させることで、磨き上げてツヤを消し、重さを均一にしていく。また、接合部分を平らにする



接着が完了。研磨前のツルツルのボール



研磨石とともに回転させて研磨する

5 抗ウイルス・抗菌加工

安全・安心に卓球を楽しんでいただけるよう、工場で製造する全ラインナップに抗ウイルス・抗菌加工する

6 検査

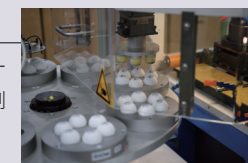
暗闇の中でボールにライトを当てる光学機器で細かい汚れや傷、サイズ、弾み、真球度、色を1分あたり30球単位でチェックする。1項目でもNGが出た場合は出荷に至らない



厳しい検査をクリアしたボールだけがユーザーの手元に届けられる

7 印刷

3スター、トレーニング球、ラージなど、ここでボールの顔を印刷する



石川 佳純
（全農）

クリーンな環境で
卓球を楽しんでもらいたい！

ニッタクが採用した抗ウイルス・抗菌加工
シングルナノ複合粒子コーティング

メディカル
ナノコート

どんな加工技術ナノ？

粒径10ナノメートル未満のシングルナノの様々な機能性無機材料を均一にコーティングする独自技術により、表面を清潔に保つ抗ウイルス・抗菌コーティングです。（第三者機関による、長期間の効果実証データ有り）

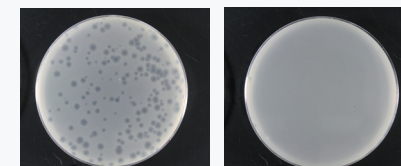
▶通常表面とメディカルナノコート（シングルナノ）加工時の比較



ウイルスの主要感染経路の「接触感染」のリスクを軽減！

試験の結果、500Luxの明るさの環境下で、メディカルナノコートを塗布した表面では、99.9%以上のウイルス減少率を確認しました。

▶第三者機関 抗ウイルス性能試験（JIS R1756）



加工無し

メディカルナノコート

- ・試験機関：地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所
- ・試験名：バクテリオファージを用いた抗ウイルス性能評価試験
- ・試験品名：ナスクナノテクノロジー社メディカルナノコート
- ・試験品の種類：メディカルナノコートを塗布したガラス板
- ・試験規格：JIS R1756：（ISO 18071：2016）を参考

お手入れ方法

清潔な布で
乾拭きしてください。
汚れが付いた
場合のお掃除は
中性洗剤を使用して
水拭きしてください。